

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2002-164861(P2002-164861A)

【公開日】平成14年6月7日(2002.6.7)

【出願番号】特願2001-246957(P2001-246957)

【国際特許分類】

H 04 H	20/81	(2008.01)
G 06 F	13/00	(2006.01)
G 06 F	15/00	(2006.01)
H 04 H	20/76	(2008.01)
H 04 L	12/18	(2006.01)
H 04 N	7/16	(2006.01)
H 04 N	7/173	(2006.01)

【F I】

H 04 H	1/08	
G 06 F	13/00	6 3 0 A
G 06 F	15/00	3 1 0 S
H 04 H	1/02	E
H 04 L	12/18	
H 04 N	7/16	A
H 04 N	7/173	6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

放送信号を送信する放送装置と、当該放送装置からの放送信号を放送路を介して受信する受信装置とを備えた通信システムであって、

放送装置は、

前記放送路を介して、複数の受信装置に対して一斉に放送信号を送信する放送送信部と、

前記放送路とは異なる通信路を介して、所望の受信装置に対し、受信装置の動作態様を制御するための動作態様制御データを送信する制御データ送信部と、

を備えており、

受信装置は、

前記放送路を介して、放送信号を受信する放送受信部と、

前記通信路を介して、放送装置からの動作態様制御データを受信する制御データ受信部と、

放送受信部によって受信した放送信号を復元してユーザに対して出力する復元処理を含む制御処理を行う制御部であって、制御データ受信部によって受信した動作態様制御データに基づいて、前記制御処理の内容を変える制御部と、

を備えたことを特徴とする通信システム。

【請求項2】

放送路を介して受信装置に対して一斉放送を行いつつ、所望の受信装置に対して、当該放送の受信に関連した動作態様を指定する放送装置であって、

前記放送路を介して、複数の受信装置に対して一斉に放送信号を送信する放送送信部と、

前記放送路とは異なる通信路を介して、所望の受信装置に対し、受信装置の動作態様を制御するための動作態様制御データを送信する制御データ送信部と、

を備えた放送装置。

【請求項3】

放送路を介して送信されてきた放送装置からの放送信号を受信して復元し出力する受信装置であって、

前記放送路を介して、放送信号を受信する放送受信部と、

前記放送路とは異なる通信路を介して、放送装置からの動作態様制御データを受信する制御データ受信部と、

放送受信部によって受信した放送信号を復元してユーザに対して出力する復元処理を含む制御処理を行う制御部を備えており、

前記制御部は、制御データ受信部によって受信した動作態様制御データに基づいて、前記制御処理の内容を変えること

を特徴とする受信装置。

【請求項4】

放送路を介して送信されてきた放送装置からの放送信号を受信して復元し出力する受信装置をコンピュータを用いて実現するための制御プログラムであって、

受信した放送信号を復元してユーザに対して出力する復元処理を含む制御処理を行うとともに、

前記放送路とは異なる通信路を介して受信した動作態様制御データに基づいて、前記制御処理の内容を変えること

を特徴とする制御プログラム。

【請求項5】

請求項1～4のいずれかのシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記通信路は、公衆電話回線またはインターネット通信網を含んでいることを特徴とするもの。

【請求項6】

請求項5のシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記動作態様制御データは、電子メールとして受信装置に送信されることを特徴とするもの。

【請求項7】

請求項6のシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記動作態様制御データは、電子メールのヘッダ領域に格納されて送信されることを特徴とするもの。

【請求項8】

請求項6または7のシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記放送装置は、通信路を介して電子メールを送信した旨の通知を、送信先の受信機を特定して、放送路を介して、受信装置に送信し、

受信装置は、前記通知により、自分宛の電子メールが送信されたことを確認した後、当該電子メールを取得するための通信を確立することを特徴とするもの。

【請求項9】

請求項1～8のいずれかのシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記受信装置は、受信した動作態様制御データに基づいて、ユーザによって操作される操作ボタンに割り当てる制御処理の内容を変更することを特徴とするもの。

【請求項10】

請求項9のシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記動作態様制御データには、放送路を介して送信される予定である番組の受信を予約するための記述、ならびに、当該番組予約をいずれの操作ボタンに割り当てるかの記述が含まれており、

前記受信装置は、前記動作態様制御データの記述に基づいて、操作ボタンに番組予約の機能を割り当てるここと、

を特徴とするもの。

【請求項 1 1】

請求項 1 0 のシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記動作態様制御データは、放送装置から受信装置に対して電子メールにて送信され、

前記受信装置は、電子メールに含まれる番組紹介の記述に基づいて番組紹介を表示するとともに、動作態様制御データに基づいて、いずれの操作ボタンに、いずれの番組予約の機能が割り当てられたかを表示すること、

を特徴とするもの。

【請求項 1 2】

請求項 1 ~ 1 1 のいずれかのシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記受信装置は、受信した動作態様制御データに基づいて、所定の放送番組の視聴を許可するか否かを決定する制御処理を行うことを特徴とするもの。

【請求項 1 3】

請求項 1 2 のシステム、装置またはプログラムにおいて、

ユーザは、受信装置を操作して、所定放送番組の視聴許可を要求する旨を、通信回線を介して放送装置に送信し、

放送装置は、当該要求を受けて、所定の判断基準に基づいて、所定の受信装置を選択して、当該番組の視聴を許可する動作態様制御データを送信することを特徴とするもの。

【請求項 1 4】

請求項 1 2 または 1 3 のシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記放送番組はクイズ番組であり、

ユーザは、受信装置を操作して、当該クイズの解答を通信回線を介して放送装置に送信し、

放送装置は、受信した解答の正誤を判断して、当該判断に基づき、所定の受信装置に対してのみ、所定番組の視聴を許可する動作態様制御データを送信することを特徴とするもの。

【請求項 1 5】

請求項 1 ~ 1 4 のいずれかのシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記動作態様制御データには、放送路を介して送信される放送信号に基づいて番組内容を出力するために必要なプログラムまたはデータが含まれてあり、

前記受信装置は、当該プログラムまたはデータを用いて、放送信号に基づいて番組内容を出力することを特徴とするもの。

【請求項 1 6】

放送信号を送信する放送装置と、当該放送装置からの放送信号を放送路を介して受信する受信装置とを備えた通信方法であって、

放送装置と受信装置との通信を可能とする通信路を前記放送路と別に設け、

放送装置は、受信装置の動作態様を制御するための動作態様制御データを送信し、

受信装置は、前記通信路を介して動作態様制御データを受信し、受信した動作態様制御データに基づいて、放送路を介して受信した放送信号に対する処理態様を変えること、
を特徴とする通信方法。

【請求項 1 7】

送信装置が、受信装置に対して、電子メールを送信し、受信装置は、受信した電子メールを、ユーザのために出力する電子メールシステムにおいて、

前記送信装置は、電子メールの本文とともに、当該本文に関連した制御を受信装置側で行う際の、受信装置におけるユーザインターフェイスを制御する動作態様制御データを含

めて送信し、

前記受信装置は、受信した電子メールの本文をユーザに出力するとともに、動作態様制御データに基づいて、当該本文に関連した制御を行うためのユーザインターフェイスを構築することを特徴とする電子メールシステム。

【請求項 18】

受信装置に対して電子メールを送信する送信装置であって、

電子メールの本文とともに、当該本文に関連した制御を受信装置側で行う際の、受信装置におけるユーザインターフェイスを制御する動作態様制御データを含めて送信することを特徴とする送信装置。

【請求項 19】

受信装置に対して電子メールを送信する送信装置をコンピュータを用いて実現するためのプログラムであって、

電子メールの本文とともに、当該本文に関連した制御を受信装置側で行う際の、受信装置におけるユーザインターフェイスを制御する動作態様制御データを含めて送信する処理をコンピュータに行わせるためのプログラム。

【請求項 20】

電子メールを受信する受信装置であって、

電子メールの本文をユーザに対して出力するとともに、電子メールの本文とともに送信されてきた動作態様制御データに基づいて、当該本文に関連した制御を行うためのユーザインターフェイスを構築することを特徴とする受信装置。

【請求項 21】

電子メールを受信する受信装置をコンピュータを用いて実現するためのプログラムであって、

電子メールの本文をユーザに対して出力するとともに、電子メールの本文とともに送信されてきた動作態様制御データに基づいて、当該本文に関連した制御を行うためのユーザインターフェイスを構築する処理をコンピュータに行わせるためのプログラム。

【請求項 22】

請求項 17～21のいずれかのシステム、装置またはプログラムにおいて、

前記動作態様制御データは、受信装置の操作ボタンの機能を設定するデータを含むことを特徴とするもの。

【請求項 23】

送信装置から受信装置に対して電子メールを送信する通信方法であって、

送信装置は、受信装置の動作態様を制御するための動作態様制御データを電子メールの本文とともに送信し、

受信装置は、受信した電子メールの本文を出力するとともに、本文に関連した制御を行うためのユーザインターフェイスを、前記動作態様制御データに基づいて設定することを特徴とする通信方法。